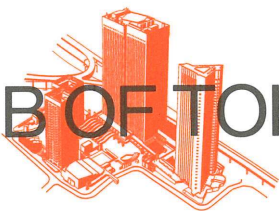




NO. 751
2002年11月1日

THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY: Sow the Seeds of Love

「ロータリー：慈愛の種を播きましょう」

「ロータリーで喜びを！—参加しよう、友達になろう、クラブライフを楽しもう—」

2002～2003年度・国際ロータリーテーマ/ピチャイ・ラタクル会長

2002～2003年度・東京新南ロータリークラブテーマ/吉田用親会長

【本日の例会】11月1日 第769回例会

◎次年度(2003～2004年度)理事・役員候補者指名

◎卓 話

「地雷被害に苦しむ人々のために
——今、日本に出来ること」

特定非営利活動法人 人道目的の地雷除去支援の会
常任理事・事務局長 富 田 洋 氏

【先週報告】10月25日 第768回例会

◎卓 話「炭の効用」

(株)新菱エコビジネスカーボンエコカンパニー
取締役副社長 志 眞 岳 之 氏



◎会長報告

①地区大会日程変更のご通知

松崎勝一ガバナーより、当地区大会の日程をRIピチャイ・ラタクル 会長 来日等の諸般の事情により、2003年4月20日(日)・21(月)の両日に[当初2003年3月6日(木)7日(金)の予定]変更しましたとの通知がありました。

②2750地区女性会ホームページ開設のご案内

- ・ホームページアドレス <http://www.la2750.com>
- ・掲示板への書き込み歓迎。「ご意見募集中」をダブルクリックして下さい。

ユーザー名(ID): rotary パスワード: 2750

項 目

- ・メッセージ
女性サイト立ちあげにあたってのメッセージ
- ・掲示板(ご意見募集コーナー)
会員が自由な意見を書き込めるコーナー
男性も歓迎。無記名、実名でなくてもOKです。
ガバナー事務局へのFAXでの意見も受け付けます。

- ・ニュース
- ・レポート

全世界及び日本各地区における女性会員数・増減率

◎慶事披露

誕生日祝/河原勢自君(10月20日) 早川清隆君(10月25日)
荒木昭文君(10月26日)

◎親睦活動委員会(福島委員長)

11月5日午後6時より東京全日空ホテル37F「アストラル」にて、毎月恒例の火曜会が行われます。パネラーにT.コンシニ会員「知的財産から知的資産へ」、尾関武男会員「ブランドの信用力」でお話いただきます。ぜひ、皆様お誘い合わせの上ご出席下さい。

◎国際奉仕委員会(石坂地区国際奉仕委員長)

バギオ基金への協力をお願い

第二次世界大戦勃発以前にフィリピンに渡航した日本人は5万3千人。1903～04年には渡航者のピークを迎え、両年に渡航した5千人余りの大半がルソン島北部山岳地帯の夏の首都バギオに通ずるベンゲット道路の工事に携わり、また多くの犠牲者が出たものの、この難工事完成は日本人の評価を大きく高めました。その後一部の男性がバギオに残り目抜き通りに日本人の店が立ち並び、日本人学校もできました。しかし、終戦後は日系人とわかれれば非常な迫害を受け、生き残った母子は山谷深く身を隠すことを余儀なくされました。

このような社会保障もない、恵まれない子供たちを救うために、シスターテレジア海野は1972年に自ら志願してバギオの修道院に赴任し、以来迫害を恐れ日系人であることを隠して貧しい棄民状態にある人々を一人ひとり探し出し、その救済、生活の向上育英に勤めてこられました。現在では日系人だけではなくフィリピン人青少年約2千名余りに対し、「バギオ基金」が有する育英資金に基づき奨学金援助や学用品、衣類の寄贈等、これら多くの日系人及びフィリピン人の教育環境の向上支援に取り組まれています。現在、基金は2億円を突破したものの、財団法人の認可を得るには、基金が3億円又は年間3千万円の寄附が安定的に得られる事が義務付けられています。ぜひ、皆様もこの機会に寄附へのご協力をお願いします。

◎出席報告

会員68名/出席44名・欠席24名(出席規定免除者7名)
ゲスト1名

◎お知らせ

会員事務所名称変更/馬場 一廣 君

(新名称) 馬場・澤田法律事務所

(事務所所在地、TEL・FAX番号は変わらず)

11月はロータリー財団月間です

- 1日(金) 次年度(2003~2004年度)理事・役員候補者指名
11月定例理事会
東京全日空ホテル 1F かげろう
例会后 13:40~15:00
- 5日(火) 火曜会
東京全日空ホテル 37F アストラル
18:00~19:30
- 14日(木) 第3回地区大会企画実行委員会
高輪プリンスホテル貴賓館 1F 福
15:00~17:00
- 15日(金) 顧問会議
東京全日空ホテル 1F あかつき
例会前 11:00~12:15
- 20日(水) 友もあ会
皇家飯店 (北青山 2-1-18) 16:30~
- 21日(木) 地区増強・退会防止委員長会議
京王プラザホテル 44F ハーモニー
15:00~17:30
- 22日(金) ロータリー研究会
東京全日空ホテル 1F 10:00~11:30
- 27日(水) 親睦ゴルフ会
スリーハンドレッドクラブ
- 28日(木) 地区米山奨学会委員長会議
京王プラザホテル 42F 高尾 15:00~17:00
- 29日(金) 休 会



10月25日/9件 21,000円
2002~2003年度累計 556,000円
多額の御寄付を有難うございました。

石井謙次/志真さん本日の卓話宜しくお願ひ致します。
荒木昭文/誕生日のお祝ひ有り難うございます。河原勢自/少しごぶさたしました。先週誕生祝ひをうけとりそこねました。今日は2回分いただけるのでしょうか。早川清隆/誕生日祝ひありがとうございます。一才当クラブの平均年齢に近づきました。吉田武/ごぶさたしてます。秋も深まりましたね! 武内光晴/急に涼しくなってきました。カゼには気をつけましょう。土屋東一/涼しくなって結構ですネ。藤後幸生/新保さんニコニコ担当ご苦労様です。秋も深まり、紅葉が目を楽しませてくれる季節が待ち遠しい今日この頃です。新保國彦/久しぶりのニコニコ担当です。

【次週予告】11月8日 第770回例会
ブッフスタイル例会のため卓話はありません。
(例会場 36F シリウス)

留学の話

私が留学を思い立ったのは高校生の時である。世界的な科学者を目指し、有名な科学者の著作、特に湯川秀樹と矢野健太郎の随筆を大量に読んだ。湯川秀樹は日本人最初のノーベル物理学賞受賞者であり、矢野健太郎は世界的な数学者であった。どちらも今は生きていないが、その代わり私が生きているので、一応世の中の知的レベルはその二人の存命中と比べて落ちていないと思う。

彼らの著書で印象に残ったのが、海外の学者との共同研究であり、短い脚にも拘わらず世界を又にかけての研究生活に大いに憧れた。特に、両者の著作には、プリンストン高等研究所で相対性理論で有名なアインシュタインと一緒に撮った写真が載っていた。それを見て、私も将来プリンストンに留学してアインシュタインと一緒に写真を撮りたいと思うようになった。一緒に研究したいと思わなかったところが、遠慮深い私の性格を表しているが、その時にはアインシュタインはもう死去していたので、どちらにしても無理な希望だった。この結果、私の心の中にはプリンストンという名前が深く刻み込まれることになった。

有名な学者になれば世界の様々な大学から誘われて海外に行ける訳であるが、単純な私は、海外に留学しないと有名な学者にはなれないと思いこんでしまった。1978年に運良くロータリー財団大学院奨学金がもらえることになったが、私はプリンストンに不義理を果たし、第1、第2をそれぞれハーバードとMITにし、第3希望をプリンストンにしてしまったが、ロータリー財団は私の本来の目的を知っていたらしく、結局プリンストン大学が選ばれた。

ロータリー財団奨学金は、往復の旅費は勿論、大学院の授業料、生活費まで出してくれる素晴らしい奨学金であるが、当時はいくら私のように優秀な学生であっても1年間しか奨学金が出なかった。今は2~3年のマルチヤー奨学金もあり、学位をとることも可能になっている。私は、日本で修士課程を卒業していたが、プリンストンでは、また修士課程から始めなくてはならなかった。ただし、日本の修士課程を卒業していた私にとって講義は簡単で、試験の成績が良かったため、2年目はロータリーからの奨学金は切れたが、大学からリサーチ・アシスタントとして授業料免除、生活費補助の奨学金が授与されたので、ホームレスにもならず米国生活が続けられ、二つ目の修士号が取得できた。

ロータリー財団奨学金の素晴らしいところは、奨学金の額が潤沢であり、返還義務も全くないことである。ただし、何の義務もないと言われると、私のように義理堅い人間は逆に何か恩返しをしなくてははと思って、ロータリー・クラブの会員になってしまい、結果的には結構高いものについている。私はこれを、「ツルの恩返し」ならぬ「ツム(ラヤ)の恩返し」と呼んでいる。

東京新南ロータリークラブ (<http://www.h3.dion.ne.jp/~newsouth>)

【会長】吉田用親 【副会長】小杉修造 【幹事】吉岡琢磨 【会報委員長】圓谷正和 【今週の担当】岸 義武
事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階 TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004 new-south@h9.dion.ne.jp
例会日・例会場/毎週金曜日 12時30分 東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111